

風景ブランド 福津三十六景 絵はがき集も 販売中!!

富嶽三十六景を編

※オマージュとは
敬意、賛辞、献辞の意。尊敬する作家や作品
などに触発されて同じような作品を描くこと



「福津三十六景」は福津市らしいところ、未来に残したいところなどの景色景観を皆さんから推薦してもらい決定した、いわば福津市における風景のブランドです。

この「福津三十六景」をさらにアピールするために着目したのが富嶽三十六景です。日本美術の名品であり、海外にも広く知られている富嶽三十六景。この作品へ敬意を表すとともに、福津市自慢の「福津三十六景」をより多くの皆さんに知ってもらうために、安河内敏明さんに絵画を描いてもらいました。富嶽三十六景をできる限りそのまま生かし、そこに福津らしさやユーモアを加えることで、新たな「福津三十六景」の魅力を感じ楽しんでもらえる味わい深い作品になっています。

本画集では、三十六枚の絵を各ページ二枚ずつに編集し、鑑賞だけでなく絵はがきとしても使えるようになっていきます。購入後は、ぜひ実際の福津三十六景の場所へ足を運んでいただき、そして福津ファンになってください。

一冊 三百円
問い合わせ 市商工観光課 津屋崎庁舎 ☎52・4951

Voice

福津市商工会 指導・振興課長

ほりうち ひろし
堀内 弘さん

市外の多くの人たちに少しでも福津市のことを知ってもらえるようにいろいろと頑張っています。

平成二十年度は、RKBラジオまつりや、アクロス福岡横の天神中央公園のイベントで福津市の宣伝を行いました。

福津の極みについては、昨年の九月に取り組みが始まったばかりなので模索状態のところもありますが、十二月につやざきショッピングプラザで行われた第二回ふくつまつりで展示販売を行ったたり、正月期間限定で宮地嶽神社門前町に、福津の極みの商品をそろえたお店を出したりしました。また、市の協力を得ながらRKBラジオの番組の中で福津の極みコーナーを設けて、宣伝を行いました。

商品の販売ももちろん大切ですが、まずは、福津の極みというブランドを知ってもらうことが大事だと思っています。福津市民に愛されることが一番。

それから福岡都市圏・福岡県内と少しづつ範囲を拡げて、将来的には全国展開できるように努力したいと思っています。東京では全国物産展のようなイベントも行われていますので、そういったものにも参加していきたいと思っています。

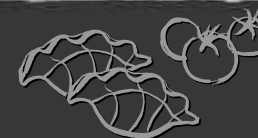
認定されている農産物の中には、関東方面に出荷されているものもありますが、今後は福津の極みとしてのブランドも同時に発信し、福津市をアピールできればと思っています。

七月までには次の審査会を開催する予定です。申請は随時受け付けていますので、たくさんの方の応募をお待ちしています。



▲RKBラジオに出演しました(右から2人目)

自慢の逸品を福津ブランド「福津の極み」にしてみませんか?



申請者を募集しています



福津市の生鮮品、加工品、工芸品などで優れたもの、良いもの、福津らしさを表現したものを福津ブランド「福津の極み」として認定します。認定後は、皆さんの自慢の逸品とともに、福津市を市内外へ積極的にPRします。

申請は随時受け付けていますので、皆さんからの応募をお待ちしています。

Q 手続きの方法は

市公式ホームページ左側にある「元祖ふくつ屋」の中に「福津の極み」のページがあります。そのページに申請書の様式がありますのでご利用ください。また、市商工会のホームページや窓口にも置いています。

申請書に必要事項を記入し、市商工会までお持ちください。申請料は無料です(ただし、認定後は負担金が必要です)。

Q どのような人が申請できますか

福津市に住所または事業所が所在する個人・法人・団体で、市商工会・市観光協会・宗像農業協同組合・宗像漁業協同組合のいずれかの団体に属していることが条件となっています。また、法令により許可を必要とする場合は、その許可を得ていることが必要です。

そのほかにも、いくつか要件がありますので、詳しくは問い合わせください。

【問い合わせ】 市商工会 ☎42・0315 市商工観光課(津屋崎庁舎) ☎52・4951